

社会学演習Ⅳ

科目ナンバリング SEM-402
必修 2単位

潮田 道夫

1. 授業の概要(ねらい)

「グローバリゼーション」というフレームから現代を幅広く考察する。中国の台頭は続くのか?日本は衰退し続けるのか?これは日本だけでなく世界の硬派ジャーナリズムが追究し続けている問題である。広範な文献、記事、論説、映像を参照し最前線の動きを学ぶ。一定の理解が得られた段階で、われわれはグローバリゼーションにどう立ち向かっていけばよいのか、グループで検討する。

2. 授業の到達目標

グローバリゼーションには功罪の両面があることを学び、グローバリゼーションに立ち向かうための基礎力を獲得する。

3. 成績評価の方法および基準

平常の授業での発表・レポートを総合評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

授業中に紹介する。

5. 準備学修の内容

授業中に紹介する。

6. その他履修上の注意事項

演習への積極参加が α であり ω である。

7. 授業内容

- 【第1回】 資源問題④資源の呪い
- 【第2回】 比較優位
- 【第3回】 資源問題⑤バイオエタノール
- 【第4回】 資源問題⑥非在来型化石燃料
- 【第5回】 資源問題⑦再生可能エネルギー
- 【第6回】 観光立国1
- 【第7回】 観光立国2
- 【第8回】 捕鯨規制
- 【第9回】 グローバリゼーションと文化
- 【第10回】 グローバリゼーションと中立政策
- 【第11回】 反グローバリゼーション
- 【第12回】 米国の変貌①
- 【第13回】 米国の変貌②
- 【第14回】 強権政治
- 【第15回】 まとめ